



中層棟2~4階に設置した「アーレア戸建公園」のソラモ。一見、普通のパルコニーに見えるが、集熱パネルが一体化している

きることも決め手になった。
一方、マンションならではのメリットもある。集合住宅用のソラモは、バルコニーの手すりに組み込まれた集熱パネルに垂直により近い角度で太陽光が当たる時期、つまり太陽の位置が低い冬場に最も効果を発揮する。ちよと、その時期は温水をたくさん使うので、理にかなっているというわけだ。
「本場に高くなるガス料金が安くなる。その分、ガス会社の売りが

上げは減るわけですが、お客さまの満足度は高いのではないでしょう。か、エネルギーミックスの推進を通じて、ガスの採用件数の増加を図り、全体としての販売拡大を目指したいと考えています」
広島ガス家庭用エネルギー営業部長リビング開発グループの平木伊久司・分譲マンションチームリーダー（取材当時）はこう話す。

部屋ごとに使え

日本で初めて、ソラモを賃貸マンションに導入したのは、東京都葛飾区にある「アーレア戸建公園」だ。東邦モーターズと首都圏不動産開発公社が共同で手掛け、昨年11月に竣工。全111戸のうち、南向きに設置する2LDK・3LDKのファミリータイプ18戸にソラモを標準装備。ほとんどもともと自動車を

保有を手付けていた東邦モーターズ。排気ガスを出す車を扱っていた経緯から、環境に配慮したマンションをつくりたいとの思いがあり、導入を決めたのがソラモだった。
東邦モーターズ不動産部の島田浩夫部長は計画当初、「太陽光発電システムの導入を考えていた」という。が、太陽光発電による電気は共用部の照明などに使われることが多い。「ほかの物件との差別化を図る上でも、ソラモは各住戸でシステムが完結しており、入居者にメリットが出るので導入を決めました」
また、「パルコニーで太陽熱を集められるのもメリットのひとつだ」と、東京ガス・リビング企画部部長エネルギー・新エネルギー推進グループの丹野伸太郎は言う。前に高い建物がなく、十分な日射量が確保できるといった好条件も揃っていた。

意外だが、ソラモの良さは給湯器のスイッチを切った状態で使ったこと実感できる。天気が良いときは太陽熱で温められた貯湯タンク内のお湯をそのまま使うことができるのだ。
取材当日の天気は晴れ。11時ごろでもお湯の温度は32度ほどあり、十分温かい。「食器を洗う時や顔を洗う時など、ぬるま湯ですむときはガスを全く使わず湯を使用できる」と、営業第一事業部長住宅営業グループの大野明子さんは話す。
都営浅草線戸越駅近く、3路線3駅が徒歩5分圏内という好立地のため、「アーレア戸建公園」の周辺はほかにもたくさんのお買得マンションが建ち並ぶ。入居者に選ばれようという加減のあるマンションづくりに必須だ。そうした中、ソラモを導入した部屋は既に満室になっている。同物件を見学したマンションオペレーターの社員から「おまが来たから自分が住みたい」という声も上がっているほどだ。魅力あるマンションづくりに、ソラモがひと役を買っている。

「ソラモ」があるマンションの暮らし その魅力に迫る

東京ガス/広島ガス

太陽熱利用ガス温水システム「SOLAMO(ソラモ)」を採用したマンションが各地に登場し始めている。ソラモがあるマンションとはどのようなものなのか、2つの物件を訪ねた。



「フロアレス井戸口ガーデンコート」のパルコニーからの景観はこのようになる予定。設計の執筆は、太陽光の日射量を十分に確保できることの証しだ

前面に遮るものなし
東栄不動産（本社・広島市）が広島市内で手掛ける「フロアレス井戸口ガーデンコート」の建設工事が進んでいる。日本で初めてソラモを全戸に採用したということも話題のマンションだ。
マンションの前面は、1反山陽

本誌、広島電気局島線の両線路と国道、その先に広島井戸高校のグラウンドがある。日差しを遮るものがない上、将来的にも何らかの施設が建つ可能性が極めて低い。この好立地を最大限生かして設計した結果、1階から14階にある55戸のすべてが南向きで日当たり良好という物件となり、ソラモの導入に最適な条件が整った。
「もし、前面に遮るものがあったら、十分な採光が確保できないようだったなら、ソラモの全戸採用はなかったと思う」
東栄不動産の山本表和企画設計部長はこう語る。

「昨年、東日本大震災の影響で、自然

エネルギー、ガス、電気をうまく組み合わせるというエネルギーミックスや非常用電源の設置が脚光を浴びています。当社としてもこれから手掛ける物件では、震災の教訓をできる限り生かしていこうと考えていた最中に、広島ガスさんから「ソラモという商品がありますよ」という話があった。それがきっかけでした」

冬に威力を発揮

元来、普及が進んでいる太陽光発電ではなく、あえてソラモにした理由は、太陽熱のエネルギー変換効率が高かったこと、さらに、省エネ性・省CO₂性に優れ、標準的な3人家族の場合、使用する給湯量の約16%を太陽熱で賄うことができ、従来のガス給湯器に比べてCO₂排出量が約20%削減されるという。その結果、ガス料金は年間平均で2万円ほど安くなる計算だ。このほか、集熱パネルに併設される100ℓの貯湯タンクが、緊急時の非常用温湯水として活用で